

令和3年第7回加須市教育委員会定例会会議録

招集の日時	令和3年7月19日	午後1時30分
招集の場所	全員協議会室	
開会の日時	令和3年7月19日	午後1時30分
閉会の日時	令和3年7月19日	午後3時15分
出席者の氏名	渡邊義昭教育長、福田孝夫教育長職務代理者、遠藤康江委員、猪股富美子委員、秋山哲也委員、山本俊一委員	
欠席者の氏名		
会議に出席した者の氏名	江原千裕生涯学習部長、中里 孝学校教育部長、小泉雅広こども局長兼福祉事務所長兼学校教育部理事、石井幸子生涯学習部副部長兼教育総務課長、石川達雄生涯学習部参事兼スポーツ振興課長、鳥海和彦生涯学習課長、平渡勢津郎文化・学習センター所長、大原真理子図書館課長、刑部香織学校教育課長、高貫 貢学校給食課長、塩崎昇一こども局副局長兼子育て支援課長兼学校教育部参事、清水博文学校教育課主幹兼指導主事、武井由加里教育総務課主幹	
会期日程	第1 第2 第3 第4 第5 第6 第7 第8	会議時間の決定 会議録署名委員の指名 前回会議録の承認 第29号議案 加須市立公民館運営審議会委員の委嘱について 第30号議案 加須市立集会所運営委員会委員の委嘱又は任命について 第31号議案 令和4年度使用中学校用教科用図書の採択について 協議事項 「加須市人づくりプラン」における令和2年度の実施状況について その他
発言者	会議の概要	
渡邊教育長	<p>定例会の開会に先立ちまして、ご報告を申し上げます。</p> <p>先月、6月に開催されました第2回加須市議会定例会の最終日におきまして、山本俊一委員さんの教育委員の任命について議決をいただきました。</p> <p>これを受けまして、7月8日に、市長から山本委員さんに教育委員の任命辞令の交付がなされたところでございます。</p> <p>山本委員さんにおかれましては、令和3年7月8日から令和7年7月7日までの4年間、教育委員として、加須市の教育行政にご尽力を賜りたいと存じます。</p> <p>それでは、山本委員さんから、ご挨拶をいただきたいと存じます。</p>	
山本委員	<p>北川辺在住の山本俊一と申します。</p> <p>加須市で26年間、小学校の教員を務めた後、早期退職をしまして、絵画の道</p>	

でやっております。退職後は、地域のボランティア的な役職をやらせていただき、様々な地域活動に参加してまいりました。

教育委員として、どれだけ役に立てるかわかりませんが尽力したいと思いますので、よろしくお願いします。

渡邊教育長

よろしくお願いします。

それでは、改めまして、ただいまから、令和3年第7回加須市教育委員会定例会を開会します。

会議時間の短縮のため、事務局は各資料の説明について、簡潔明瞭に行ってください。

本日の議事日程につきましては、別紙のとおりでございますので、ご了承願います。

本日は、傍聴希望者はございません。

**【日程第1 会議時間の決定】**

渡邊教育長

日程第1 会議時間の決定についてでございますが、本日の日程がすべて終了するまでとすることよろしいでしょうか。

(異議なしとの声あり)

それでは、会議時間は、本日の日程がすべて終了するまでといたします。

**【日程第2 会議録署名委員の指名】**

渡邊教育長

日程第2 会議録署名委員の指名について、今回は福田委員にお願いいたします。

福田教育長職務代理人

はい。

**【日程第3 前回会議録の承認】**

渡邊教育長

日程第3 前回会議録の承認についてですが、令和3年第6回定例会の会議録については、事前にお配りしてございます。

前回会議録の内容について何かご質疑、ご意見等ございますか。

渡邊教育長

それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、前回会議録については承認ということでよろしいでしょうか。

(異議なしとの声あり)

それでは、承認とします。

渡邊教育長

日程第4 第29号議案「加須市立公民館運営審議会委員の委嘱について」及び 日程第5 第30号議案「加須市立集会所運営委員会委員の委嘱又は任命について」は、人事案件であることから、加須市情報公開条例第7条第1項第2号及び第4号の非公開情報にあたります。

また、日程第6 第31号議案「令和4年度使用中学校用教科用図書採択に

ついて」は、第20採択地区教科用図書採択協議会規約第17条に「協議会の会議の議事録及び第14条第6項の資料については、関係市教育委員会において、教科用図書を採択した後、遅滞なく公表する。」とあることから、関係する羽生市教育委員会の採択後に公表することとなります。

よって、日程第4から日程第6までは、加須市教育委員会会議規則第3条第5項に基づき、会議を非公開とすることによろしいですか。  
(よろしい との声あり)

渡邊教育長

それでは、これより会議を非公開といたします。

【日程第4 第29号議案「加須市立公民館運営審議会委員の委嘱について」】

(全員賛成により原案可決)

【日程第5 第30号議案「加須市立集会所運営委員会委員の委嘱又は任命について」】

(全員賛成により原案可決)

【日程第6 第31号議案「令和4年度使用中学校用教科用図書の採択について」】

※第31号議案の質疑は、関係市教育委員会の教科用図書採択前であったことから非公開で実施

渡邊教育長

日程第6 第31号議案「令和4年度使用中学校用教科用図書の採択について」を議題といたします。事務局より説明させます。

刑部学校教育課長

加須市における令和4年度中学校用教科用図書(中学校社会科 歴史)について、令和3年7月8日に行われた第20採択地区教科用図書採択地区協議会で採択替えを行わないことに決定したに基づき、採択替えを行わないこととしたたく、この案を提出するものであります。

今年度行う教科用図書の採択では、中学校の社会科歴史について、採択替えを行うことが可能です。自由社の歴史教科書が、一年遅れで認可されたことにより、こうしたことが起こりました。

加須市は羽生市と共同採択地区という形で、採択地区協議会を設置しております。まずは、採択について、例年通りの手続きを行うか、行わないか、採択地区協議会で協議をさせていただきました。例年通りの手続きと言いますのは、教員等から調査員を選び、選定委員会を設置して教科書について調査・研究を行い、それを踏まえて採択地区協議会で採択するというような手続きになります。採択地区協議会では、こうした例年通りの手続きを行わないということを、まず決定いたしました。

その上で、共同採択地区である加須市と羽生市とで異なる判断とならないよう合意形成を図りました。その結果、現在使用しております東京書籍のまま、採択替えをしないという結論に至りました。

	<p>よろしくご審議の程お願いいたします。</p>
渡邊教育長	<p>以上説明がありました。これより審議を行います。 ご質疑、ご意見等ございますか。</p>
猪股委員	<p>新たに検定合格した教科書と現在使われている教科書との一番大きな相違点と、採択変更しないという結果に至った大きな理由を教えてくださいと思います。</p>
刑部学校教育課長	<p>採択地区協議会の委員さんのご意見で代表的なものとして、現在使っている教科書につきましては、学習の流れが細かく示されていて、子供たちにとってわかりやすいと。わかりやすいということは、実際に生徒がこの教科書を使うことで学習や判断力を上げられる内容になっているのではないかというご意見です。 自由社につきましては、その辺りが少しわかりにくいというご意見がありました。それから、領土問題や戦争についての記述に、ちょっと偏りが感じられるのではないかというご意見がありました。 そういったことから、採択替えをしないという結論になりました。</p>
渡邊教育長	<p>ほかにごございますか。</p> <p>それでは、ご質疑、ご意見等ないようですので、採択に移ります。</p> <p>お諮りします。 第31号議案「令和4年度使用中学校用教科用図書採択について」は、原案のとおり可決ということでよろしいですか。 (異議なしとの声あり)</p> <p>それでは、原案のとおり可決とします。</p> <p>(全員賛成により原案可決)</p>
渡邊教育長	<p>これより会議の非公開を解きます。</p> <p><b>【日程第7 協議事項「加須市人づくりプラン」における令和2年度の実施状況について】</b></p>
渡邊教育長	<p>日程第7 協議事項「加須市人づくりプラン」における令和2年度の実施状況について、協議します。事務局より説明させます。</p>
石井生涯学習部副部長兼教育総務課長	<p>「加須市人づくりプラン」における令和2年度の実施状況について、ご説明申し上げます。</p> <p>加須市人づくりプランは、「加須市人づくり宣言～教育大綱～」を踏まえて策定した、平成29年度から令和2年度までを計画期間とするプランです。</p> <p>基本目標が5本ありまして、その下に24本の施策、154本の事業が位置付けられております。</p>

令和2年度の実施状況としましては、基本目標1・2は「やや遅れている」、基本目標3・4・5は「大幅に遅れている」という評価でございます。この基本目標3・4・5ですが、人権教育や生涯学習、文化振興、スポーツレクリエーションの振興といったものでイベントや講習等を行う事業がたくさんございます。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の予防のために、各種イベントの中止や実施方法の見直し等により、目標値を達成できない事業が多く生じたことから、このような評価となりました。

令和2年度は、人づくりプランの最終年度でございました。各事業の達成度評価を見ますと、計画初年度の平成29年度は、78.5%の事業が達成済み、概ね達成ということでしたが、平成30年度は81.8%、令和元年度には85.4%と、少しずつ効果が表れていることが見えるかと思えます。

しかしながら、令和2年度は、今、ご説明しましたとおり、50.5%の事業が達成済み、概ね達成ということで、前年度と比較しまして、マイナス30.9%という結果になってございます。

以上、概要を説明させていただきました。各事業の評価につきましては、ご質疑の中で、担当から説明をさせていただきたいと思えます。

よろしくご協議の程お願いいたします。

渡邊教育長

以上説明がありました。これより協議を行います。  
ご質疑、ご意見等ございますか。

猪股委員

昨年度、コロナ禍で学校現場や生涯学習の現場でも様々な障害があったと思いますが、落ち込んだとはいえ、これだけのことを実際にやってきたということで、本当にすごいなと思えました。

例えばですが、「学力アップ事業」や「学習指導改善研究授業」のように、評価が「未着手」でも予算の執行率が58%であったり、逆に「達成済」であっても執行率は1%以下ものがあったり、これは多分、その事業の内容において様々な影響があつてのことかとは思いますが、予算の執行率と評価とが比例していないようなところがあります。その辺りはどのようになっているのかなと単純な疑問がありました。

それから、昨年度、GIGAスクールが前倒しされたということで、かなりICT環境が改善されています。そうした中で、ICTをより活用した形で事業展開の変更やさらなる進化が可能なのではないかなという事業も幾つかありました。学校のICT化が進んだということで、全体的なところで目標の立て方や評価方法など、いろいろ今後検討する余地があるのではないかなと思えました。

刑部学校教育課長

「学力アップ事業」については、指標としている埼玉県学力・学習状況調査を実施しておりませんので、「未着手」としたかと思えますが、学力向上を図るための非常勤講師は配置しました。また、加須まなびTimeにつきましても、遅れて実施しておりますので、予算の執行はあるということです。評価については再度検討したいと思えます。

渡邊教育長

テストを実施しなかったのが、未着手と判断したとか、そうしたことが書いてあればわかりやすいですね。「学習指導改善研究授業」については、

刑部学校教育課長

こちら、指標となる埼玉県学力・学習状況調査や体力テストを行っております。

	<p>せん。令和2年度としては新たな研究委嘱は行っておりませんが、前年度に2カ年で委嘱したものについて、誌上発表したところがありますので、予算の執行はあるということでございます。</p>
渡邊教育長	<p>その辺がわかるように明記してもらえればと思います。</p>
刑部学校教育長	<p>はい、わかりました。</p>
猪股委員	<p>前回の時も設定している指標が適切かどうかという議論があったかと思えます。例えば「生活困窮者学習支援事業」の指標は「学習支援事業参加者の高校進学率」となっていますが、今は高校全入時代ですので、意味がないのではないかなど。例えば、介入実績を挙げた方が、より支援活動の評価としてわかりやすいのではないかと思えます。</p> <p>それから、「公立幼稚園等管理運営事業」の指標が「歯磨き指導実施回数」になっていますが、適切な管理運営事業としてこの指標というのはどうか。もう少し適切な指標はないのだろうか。</p> <p>他の幾つかの事業でもありますが、市として評価を打ち出すためには、いい結果が出そうなものということがあるのかもしれませんが、厳しい結果になってしまっても、適切な指標の選び方ということをもう少し考えたほうがいいのではないかなと感じました。</p>
渡邊教育長	<p>「公立幼稚園等管理運営事業」の指標については、こども保育課の方で検討していただければと思います。</p> <p>他にございますか。</p>
遠藤委員	<p>コロナがなかったらいろいろ達成できた項目があったのかなと思えますが、細かいところを確認させてください。</p> <p>学校図書の関係ですが、図書整備率100%達成とありますが、この100%というのは何をもって100%としているのでしょうか。本の冊数なのか、ジャンル別なのか、学校の要望に答えることができたということなのか、教えていただければありがたいです。</p>
石井生涯学習部副部長兼教育総務課長	<p>図書整備率につきましては、文科省の方の基準に基づいた数字で、冊数でございます。小学校と中学校で、クラス数によって配備する冊数が決まっております、それが100%になっているかどうかという数字でございます。</p>
遠藤委員	<p>内容ではないのですね。</p>
渡邊教育長	<p>文科省の方での基準は冊数だけですね。古いものを廃棄しながら新しいものを入れていくという状況です。</p> <p>図書館の方の基準は。</p>
大原図書館長	<p>図書館の資料整備についてですが、図書の選定基準を定めた要綱がございまして、それに基づく蔵書計画により、毎年購入しております。</p>
渡邊教育長	<p>歴史を何%、文学を何%とかいった基準はありますか。</p>

大原図書館長	<p>そこまで細かくは定めてなかったかと思います。</p>
渡邊教育長	<p>内容までは定めていないということですね。学校も冊数のみで内容までは定めていないということです。</p> <p>他にございますか。</p>
秋山委員	<p>やはりコロナの関係で、イベント関連は特に影響受けたのではないかと思います。例えば「集会所管理運営事業」や「青少年健全育成事業」などは、人権に関する講演会や少年の主張大会など、完全に中止になってしまって、「大幅に遅れている」ということだと思います。</p> <p>コロナ禍というのは戦後なかったことですので、こうしたイベント関連を評価するということが、かなり困難じゃないのかなと思いました。私も音楽の関係で、私的なコンサートができない状態です。ホールの利用者制限が50%となっていて、でも、会場費はそのままですので、赤字になってしまう。全国的にそういった状況ですので、「評価困難」という項目を作ったり、あるいは評価基準を見直したりしてもいいのではないかなと思いました。</p>
渡邊教育長	<p>少年の主張大会について、指標の来場人数はゼロということで評価をしていますが、成果はありましたね。</p>
鳥海生涯学習課長	<p>発表というイベントとしては実施しておりませんが、学校の推薦をもとに応募しまして、県で認められたものがございました。次回の定例会で報告をさせていただきます。</p>
渡邊教育長	<p>全県下からの応募があった中から、小学生が5～6人、中学生が5～6人、高校生が4～5人、発表します。その中で加須市から、小学校1人、中学校1人、発表者に選ばれました。その他に、発表は無いのですが、佳作にも1人選ばれました。大変いい成績を納めています。</p> <p>評価は「大幅に遅れている」となっていますが、このように結果は出ています。8月中旬に発表会がある予定ですね。</p>
鳥海生涯学習課長	<p>8月22日にさいたま共済会館で発表会がございます。三俣小学校の児童と加須東中学校の生徒、2人が発表します。また、その他に佳作が1人となっております。佳作は賞状のみとなります。</p>
渡邊教育長	<p>他にございますか。</p>
福田教育長職務代理者	<p>不登校のことについてお聞きしたいのですが、「いじめ・不登校対策事業」のところに、「不登校児童生徒については増加傾向にあり、対応は喫緊の課題である」とありますが、概要で結構ですので、どれぐらい増えているのかということと、不登校のきっかけ等を教えていただければと思います。</p>
刑部学校教育課長	<p>令和2年度の主な不登校ということですが、やはり子供自身の怠学傾向ということがありますが、親の協力が得られない例が増えてきています。保護者が学校に行かなくても何とかなる、高校は行けるだろうというような考え方があったり、子供が学校行きたくないと言うならそれでという感じであったり、自分も不</p>

登校だったからということで不登校を正さない、そういった事例も増えてきております。

学校としては、密に連絡を取り、丁寧に対応してケアをしたり、学校に1日とはいわなくとも可能な限り登校できるようにしたり、そういった形で対応を進めているところです。

福田教育長職務代理者

親の対応や環境が難しいようなところもあるということですね。

猪股委員

福田先生が指摘された事業と同じ事業になるのですが、議会での質疑応答の記録の方にも、やはりこの問題について書かれていましたので、教えていただきたいと思います。

先ほどもお話ししましたが、この事業の指標が、事業の有効性や効果と伝わらないのではないかと思います。

それから、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、さわやか相談員の方など、いじめや不登校といった中で重要な役割を担う方たちの活動実績について、こうした相談を何件受けたとか、こうした介入をしたとか、そうした資料というのはこれまで定例会には出てきていないのですが、共有は難しい情報なのでしょうか。

もう一つ、教育長さんの答弁の中に、要保護児童対策地域協議会というのが出てきていましたが、具体的には、どういう子供たちを対象に、どんな人たちが、どのくらいの頻度で協議しているのかを教えていただきたいなと思います。

渡邊教育長

個々の具体例にしてしまうと外部に出せませんが、こういう相談があつてこんなことをやっていますというような概略については、この場に提供できるよう工夫してください。

要保護児童対策地域協議会ですね。例えば、家族が病気で動けなくなった、小学生の子供が一人で介護しなくてはならず、学校に行けないという状況が生じたとします。そうした時に、学校だけでは対応できません。子供の状況は学校が把握している。病気になった家族に医療や介護が必要であれば、市の医療や福祉の担当者が対応する。家族が入院し、子供一人においてはおけないということであれば、児童相談所でしかるべき施設を検討する。

このように要対協は、ひとつの部署では対応しきれない案件について扱っています。こども局が担当ですね。

塩崎こども局副局长兼子育て支援課長

正式には要保護児童対策地域協議会と言います。要対協と言っていますが、中心は児童虐待の関係となります。警察や児童相談所、教育委員会、保健センターなどの関係機関が集まって、虐待の終結に向けた進行管理を行っている機関です。月1回、定例の実務者会議としてそれぞれの部署から担当者が集まりまして、これまでの支援の経緯やどのような支援を行っていくか、情報共有と対応を協議しております。

一つのケースについて、3ヶ月に1回進行管理をしております。年間で40ケースくらい、児童数として100人くらい取り扱っております。年度内では終結しませんので、数年にわたって扱っているケースが多いです。市外への転居により終結したりすることもあります。同じように転入してくるケースもありますので、大きく減少することはありません。

渡邊教育長	<p>転居をした場合にその情報が伝達されていないと事故が起こることがあります。神経を使うところですね。</p> <p>指標については、令和2年度は人づくりプランの最終年になります。今回はこれまでの経緯がありますので、次回の計画の際には検討するというご理解ください。</p> <p>それでは、協議を終わります。</p> <p>【日程第8 その他】</p>
渡邊教育長	<p>日程第8 「その他」でございます。諸般の報告をいたします。</p> <p>江原生涯学習部長より、順次報告をいたします。</p>
江原生涯学習部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロンビア共和国選手団の事前キャンプについて</li> </ul>
中里学校教育部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校における新型コロナウイルス感染状況について</li> <li>・ 1学期の終業式について</li> </ul>
小泉こども局長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏季休業中の学童保育について</li> <li>・ ヤングケアラーへのケアについて</li> </ul>
渡邊教育長	<p>次に、本日配布した資料について、担当課長から説明をいたします。</p>
石川生涯学習部参事兼スポーツ振興課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東京2020オリンピック コロンビア共和国ウエイトリフティングチームの事前キャンプについて</li> <li>・ 東京2020オリンピック コロンビア共和国ボクシングチームの事前キャンプについて</li> <li>・ 東京2020オリンピック コロンビア共和国陸上チームの事前キャンプについて</li> </ul>
刑部学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 騎西小学校児童の給食運搬中の事故に伴う裁判の判決について</li> <li>・ 今後の学校行事等に関する対応について</li> <li>・ まん延防止等重点措置の期間延長に伴う市立中学校の部活動の対応について</li> </ul>
渡邊教育長	<p>それでは、委員さんのほうから、何かございますか。</p>
猪股委員	<p>新型コロナワクチンに余剰分があった場合に、加須市では教職員に優先接種していると伺っていますが、教職員や保育士の方など、どれくらいの割合で接種が完了しているのでしょうか。</p>
刑部学校教育課長	<p>まず、市内在住の教員、会計年度任用職員について、ワクチンに余剰分が発生した場合の接種者リストを作成しました。その後、市外在住の教員、会計年度任用職員のリストも作成しました。現在、希望した方については、ほとんどの方が1回目の接種が終わっている状況です。</p>
小泉こども局長	<p>保育所や幼稚園で勤務する職員につきましても、エッセンシャルワーカーとい</p>

うことで優先的にリストを作成しまして、接種を進めております。今日も市外在住の職員のリストを提供したところです。

猪股委員

いろいろなところからそうした話を聞きますので、教員や保育士など大事にしてくれているなと思い、安心しました。

今回の議会の質疑の資料にも入っていましたが、教員免許の更新制度が廃止の方向で動き出したということです。これについては賛否両論あるということで、それはいいのですが、いろいろな自治体で教員が足りないという中で、加須市も厳しい状況ではないかと思えます。自治体の中には、臨時免許を発行して、急遽、人を確保するというところもあるというニュースも聞きますが、加須市では臨時免許の発行はどのような状況なのでしょう。

清水学校教育課主幹兼指導主事

加須市では、基本的には中学校の免許をお持ちの方を小学校に配置する場合に臨時免許を発行してございまして、一般の方に臨時免許を発行してというような任用はしてございません。

渡邊教育長

臨時免許は教員免許を持ってないと発行できません。中学校の教員免許を持っている場合に小学校の臨時免許を発行します。逆に、小学校の免許を持っていても中学校の臨時免許の発行はしない、埼玉県はそういうことでやっております。任期は3年以内で1回は更新あり、6年間できるということになっています。他にございますか。

遠藤委員

学童について、人づくりプランの中にもありましたが、学童に預けられる子供たちがかかなり増えていました。夏休みが始まりますが、空き教室もあまり無いような中で、子供たちが密にならないようにできているのか教えてください。

小泉こども局長

学童につきましては、年度当初の利用者が一番多く、だんだん減ってくるという傾向があります。そうした中で、夏休みの学童につきましても、指導員と場所を確保し、待機児童を出すことなく保育できる状況になっております。

渡邊教育長

他にございますか。

それでは、以上で、令和3年第7回定例会の議事日程は、終了となります。次回、令和3年第8回定例会は8月19日（木）午後1時30分に開会します。これをもちまして、令和3年第7回加須市教育委員会定例会を閉会といたします。ご苦労さまでした。

上記、会議の顛末を記載し相違ないことを証明するため、ここに署名する。

令和3年8月19日

教育長 渡邊 義昭

委員 福田 孝夫

書記 武井 由加里